

技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

事業実施報告書【ベトナム】

担当講師	稲川 文夫 (SESPP 事務局 技術顧問)
実施期間	2019 年 8 月 26 日 (月) ~ 2019 年 8 月 30 日 (金)
実施場所	ベトナム社会主義共和国・ホーチミン市 ホーチミン技術職業短大 (HVCT)
研 修	職業訓練技法研修 (VTM)
実施職種	普通旋盤作業 2 級

2019 年 8 月

結果概要

1. 対象者数：受講者数 9 名 ／ 修了者数 9 名

2. 日程

日時	指導内容
8 月 26 日（月） 8:30～16:30	【職業訓練技法研修（VTM）1 日目】 開講式 ① 標準作業書の重要性 ② 標準作業書の構成 ③ 標準作業書の作成方法
8 月 27 日（火） 8:30～16:30	【職業訓練技法研修（VTM）2 日目】 ① 標準作業書作成
8 月 28 日（水） 8:30～16:30	【職業訓練技法研修（VTM）3 日目】 ① 標準作業書作成（続き） ② 作成した標準作業書に基づく加工 ③ 加工手順・加工条件・作業時間の確認 ④ 加工結果に基づいて標準作業書を修正
8 月 29 日（木） 8:30～13:00	【職業訓練技法研修（VTM）4 日目】 ① 作成・修正した標準作業書に基づく加工 ② 加工手順・加工条件・作業時間の確認
8 月 30 日（金） 9:00～12:00	【職業訓練技法研修（VTM）5 日目】 ① 加工結果に基づいて標準作業書を修正 ② 受講者が完成させた製品の測定・評価（出来栄え、テーパの当たり、ねじの嵌合、寸法、偏心量等） ③ 切削加工に関する復習（切削条件、送りと仕上げ面粗さの関係、適切なバイトの突出し量、びびり、ねじ切りの方法） ④ 総括

3. 講評

- ① 今回の標準作業書の作り方と作成した標準作業書に基づく切削条件の設定・検証は、受講者にとっては、初めての経験で、とても役立ったことがうかがえる。
- ② 旋盤作業に関して、今回の受講者（旋盤3級の評価者認定の認定証を受けた者6名が含まれている。）は、全員、旋盤の実技訓練を担当している者であったので、作業をスムーズに進めることができた。彼等からも標準作業書を使って実技訓練を教えると、訓練生が理解し易く、かつ、切削条件の見つけ方に関して訓練生に考えさせる習慣が身に着くという意見が寄せられた。
- ③ 今回の研修結果は、効果的な訓練の進め方に関して特定のテーマを設定して、短期間の職業訓練技法研修を実施することは、発展途上国では重要な技術支援内容となりうることを証明したといえる。

4. 受講者へのアンケート結果

◆受講者9名（回答者9名）

満足度： 大変満足	=8人	満足	=1人
役立ち度： 大変役立つ	=8人	役立つ	=1人
継続性： 是非とも継続すべき	=9人	継続すべき	=0人

【意見・感想・実施希望】

- ・ 大変役立つ講習会でした。引き続き講習会を開いてほしい。先生は、大変熱心に細かく教えてくれた。
- ・ 有意義な講習で、技能と知識をたくさん補充できた。
- ・ 専門家からたくさん知識を受けました。
- ・ たくさん講習会を開いてほしい。
- ・ 技能と知識を向上させるために大変必要で役立つ。

◆現地責任者

継続性： 是非とも継続すべき=1人

【意見・感想・実施希望】

- ・ 日本基準の技能評価システムは、すごくできたもので私達が勉強する必要がある。
- ・ ベトナム南部の日系企業は、この基準の評価を行ってほしいと希望している。当校は、協力して実現したい。